

## 疾患名

C型慢性肝炎

## 病気について

C型肝炎ウイルスは、肝臓に持続感染して慢性肝炎、肝硬変、肝細胞癌の原因となります。多くの場合は症状もなく進行するので、サイレントキラーと呼ばれています。今日最も有効な治療法は薬物の内服でウイルスを排除することです。

## 治療について

今日の治療の中心は経口の抗ウイルス薬であり、治療を受けられた95%以上のかたでウイルス排除が可能となりました。アフェレシス治療の一つである二重濾過血漿分離交換は、血中のウイルスを減少させ抗ウイルス療法によるウイルス排除を向上させることを目標としていますが、今日まで明らかなエビデンスはありません。

## アフェレシス療法の適用とその実施

保険適用：あり

アフェレシス療法の種類：二重濾過血漿分離交換

回数：5回を上限とされています。